

## 第11回 成瀬小学校 新たな学校づくり基本計画推進協議会 議事要旨

開催日時	2025年11月5日（水） 9：33～11：22	
開催場所	町田市立成瀬小学校 1階 家庭科室（ウェブ会議併用）	
出席者 （敬称略）	委員	金刺委員、福土委員、赤澤委員、阿閉委員、細谷委員、山崎委員、沖委員、田辺委員、◎吉成委員、○山本委員（◎会長 ○副会長）
	事務局	教育総務課、新たな学校づくり推進課、施設課、学務課、保健給食課、指導課、教育センター、児童青少年課
傍聴者	0名	

## 議事内容（敬称略）

## 1 第10回推進協議会の振り返りについて

新たな学校推進課 （資料1 説明）

## 2 報告事項

## (1) 学童保育クラブ・まちとものについて

児童青少年課 （資料2-1 説明）

## (2) 新校舎整備について

新たな学校推進課 （資料2-2、2-3 説明）

委員 学校の中に、学童保育、児童館、地区センター、図書館など、そういった色々な機能が入るというイメージでよいか。

新たな学校推進課 学校は学校としてももちろんあり、学童やまちとものスペースは同じ建物の中に整備をしていく。

一方、ラーニングセンターというお話を先ほどさせていただいたが、それは町の中にある図書館とは少し異なり、地域の方に貸出しができるというものではないが、来て、読んでいただくことはできるようにしたいと思っている。また、家庭科室のような特別教室を、地域の方も授業が終わった後の時間帯に使っていただけるようにしたり、常に地域の方が出入りできる部屋としてコミュニティルームをつくるなど、今まで以上に地域の方々が使いやすい学校にしていく方向で進めている。

委員 ユネスコが進めている事業の中に新たな学校づくりに関するものがあるが、その一環の取組か。

新たな学校推進課 まちだの新たな学校づくりの取組は、町田市独自の考え方の中で進めている。

委員 項番3の(3)、(4)について、今まで先生が行っていた学校開放の対応を、PFI方式の担当の方がやってくれるということだが、学校施設活用区画についても、同じようにPFIの方々の管轄になるということか。

新たな学校推進課 外の方に貸出す部分に関しては、事業者が予約の受付や貸出しを行う。しかし、学校が使っている時間帯については、学校の管理下となる。夕方、子どもたちが帰った

後の貸出す時間帯に事業者が貸出し等の手配をし、地域の方が借りられるようにするという運用にしていきたいと考えている。

委員 今まで開放委員会等で施設利用を対応していただいております、無料で使わせていただいていたが、これからはどうなるのか。

新たな学校推進課 その部分は現在検討中ではあるが、基本的には他の公共施設と同じように一定の負担をしていただきながら使っていただく方向性になるかと思う。

イメージとして、公共施設の予約システムのようなものの中に優先枠があり、例えば、地域のお祭りは1年前から、団体は3か月前から、一般の方は1か月前から予約ができ、それに準じて費用も設定されていくというような形が考えられる。

委員 保護者組織やまちとも部屋はつくっていただけるのか。

新たな学校推進課 保護者活動室については、1室整備をしている。まちともについても、準備室として、作業ができる部屋を整備している。

### (3) 学校や児童の様子について

委員 運動会を無事終えることができた。本来であれば土曜日の開催を考えていたが、雨で延期し、火曜日開催となった。

子どもたちは10月6日からの特別時程で、運動会に向けて一生懸命練習をしていた。統合1年目ということであまりうまくいかないこともあったようだが、当日は一番いい演技が披露できたのではないかと考えている。

特に学校のほうで心配していたのは、子どもが2倍、保護者の方も2倍以上の人数がいらっしゃるだろうという想定の中で、保護者の方の見学スペースや子どもの見学スペースなど、いろいろ考えて進めた。

テントも、これまでためていたベルマークを使わせていただき、子どもが全員テントの中に入れるような工夫をした。また、椅子ではなく、ピクニックに使うようなシートの上に座り、省スペースで準備や片付けに時間がかからず、後ろから見る保護者の方も見やすいよう工夫をした。

平日開催ということもあり、土日開催よりも来ていただける方は少なかったと思うが、それでも1300人以上いらっしやっていた。改善点は色々学校でも考えており、今実施しているアンケートを参考に、ここで開催するあと2回の運動会も無事成功できるようにしていきたいと考えている。

子どもたちはとても盛り上がり、リレーや、最後の団体競技の大玉送りも一生懸命取り組んだ。大玉送りは玉に触れない子もいるが、触れなくても勝った喜びはあるようだった。

教員は、私もそうだが、風邪をひいたり、疲れている様子がある。お手伝いしてくださっているVCの方々も同様だと思うが、テントの用意をし、雨が降ったので片付け、また出して、雨が降って片付け、と3回くらい運動会をしたような気がしている。

しかし、子どもたちはそこまで欠席が増えることはなく、他校と比べてもインフ

ルエンザ等の感染症も本校は少ない状態となっているため、何とか今月の行事も無事にできるのではないかと考えている。

昨日は走り方教室ということで、オリンピックの関根花観さんがいらして下さり、5・6年生の授業で走り方教室をやってくださった。また、中休みにやっている「なる小ランニング」というランニングにも参加して下さり、アドバイスを受けてからみんなでランニングを始めた。

今週は全校遠足、社会科見学、校外学習があり、来月は5年生の連合音楽会がある。今月は6年生が連合体育大会ということで、今年は小川小学校と2校で行うため、小川小学校に行く。

そのほか、色々な体験活動を予定しており、VCの方にはその都度、たくさんお世話になっている。成瀬小学校のたくさん体験活動をするという、豊かな活動を進めている。しっかり体験活動をすることで、色々な経験を通して自己肯定感を少しでも上げ、色々な方と触れ合うことで心の豊かさを育成していきたいと思っている。

学校としては忙しいが、そういったイベントがあると子どもたちも楽しくやってくれるかと思う。そして、その中で子どもたちの仲も深めていけるかと思うため、今月も頑張っていきたい。色々なところでご参加いただいたり、アンケートに答えていただいたり、お手伝いをしていただいていることもある。どうぞ、今後もよろしくお願ひしたい。

委員

私は今回の運動会の前の週に国立市の小学校の運動会を見に行っていたが、児童数が倍くらい違った。やはり今回のように、これだけの児童数がいて、競い合うほうが運動会という感じがする。

1着、2着で点数をつけることがいいのか悪いのかという議論もあるとは思うが、最後に3点差で負けた児童が、わずか3点差で悔しかったのか、泣いている様子もあり、あれはあれでいいのではないかと思った。将来オリンピック選手が出るかも分からないため、競い合って頑張るといふ気持ちを育てるのもいいのではないかと思う。

委員

運動会が無事に開催できてよかった。子どもが4年生だが、家でも練習したり、運動会が終わって帰ってきてからもまだ踊っていたり、今も楽しい気持ちがずっと続いている。

児童数が倍になったことで、今までの運動会よりも本当に人数が多いと感じた。5・6年生の演技は本当に感動した。とてもそろっていて、あんな演技が来年できるのかという期待もある。

子どもの様子も、統合してから楽しく、お友達も増えたという話を聞いている。また、保護者の中で、元南第二小学校の保護者、元南成瀬小学校の保護者というのがどうしてもあり、「子ども同士は全然関係なく仲良くできているが、保護者は」という話をよく聞く。そこを何とかできたらと思うが、どうしても固まりがあり、なかなか難しいかと思っている。

委員

運動会は全学年、元気に頑張っていて立派だったと思う。平日にも関わらず保護者の

方が大勢参観されており、保護者の方も楽しかったのではないかと思います。私たちもテントの中から見ているが、子どもたちの成長がとてうれしかった。

また、保護者の方のお手伝いがとてもありがたく、これからも期待していきたいと思う。

VCとして学校に来る機会が多いが、子どもたちは本当に元気で楽しく過ごしており、運動会前から一丸となっている気風が培われてきているようで、今後とても楽しみに思っている。

地域の方のご協力をいただきながらVCの活動をしているが、旧南第二小学校と旧南成瀬小学校で色々やり方の違いがあつての半年間だったと思う。後半ももう1か月経ったが、そういう意味では、この1年間は色々なことを調整し、次の年度になげられるような期間にしていきたいと思っている。

委員

先日、私も運動会を見させていただいた。毎年見に来ているが、統合して初めての運動会ということで、やはり人が多く、先生たちはとても大変だったのではないかと心配になった。先生たちも一緒になっているため、旧南第二小学校の意見と旧南成瀬小学校の意見があり、新しいことをやるのは本当に大変だったと思う。

先日、2年生がちはな幼稚園に40人遊びに来てくれ、1時間くらい交流をさせていただいた。成瀬小学校は卒園生の中で一番多い進学先であるため、今後も交流を深めて色々なことをやっていきたいと思っている。

幼保連携にも出席しているが、そちらが成瀬小学校の区域ではなく、町田第六小学校となっており、卒園生が少ない。そのため、一番近い成瀬小学校と幼保連携をやっていきたいと思っている。

委員

運動会で私はお手伝いに入っていたため、競技はあまり見られなかったが、とても楽しい雰囲気伝わってきた。保護者の優先席のところ立っていたが、保護者の方は協力的で、とてもやりやすく、助かった。

しかし、トイレの近くということもあり、子どもたちと保護者の方の交差が多くあった。子どもたちがトイレに向かって走っているところを保護者の方が通ったり、立ち止まったりしていたため、そこが課題かと思った。

また、これが土日開催だったらどうなっていたのかと思うと少し怖い。そのため、来年はもっと対策を取らなければならないと思った。

朝の子どもの見守りもやっているが、4月当初に元気のない男の子がいたため、「どうしたの?」と聞くと、「お友達と全員分かれてしまった。自分だけがこのクラスになっちゃった」と言っていた。「大丈夫だよ、朝、とにかく誰かに声をかけて、そうしたら、だんだんお友達は増えていくよ」と言い、1か月くらいたってから「どうだった?」と聞くと、「少しずつ増えてきた」と言って元気に通っている様子を見られて、よかったと思った。別々な学校が2つ集まったが、子どもたちは順応力があり、話しかけることでだんだん開けていくということがあったため、そういう様子も垣間見ることができてよかったと思った。

これからも地域と、学校に関係することに対して協力させていただきたいと思っ

ている、よろしく願いしたい。

委員

運動会が終わってほっとすると同時に、もう少し事前に保護者も準備ができたのではないかと思った。教職員の方とVCの方の協力あっての開催というのは、本当の学校運営の姿なのかと少し疑問を感じる運動会ではあった。

保護者組織が立ち上がってはいるが、軌道に乗っているかと言われるとそうは思えない。しかし、今運営されている方々は低学年の保護者の方が多く、学校の年間行事は分かっていたとしても、どの順序で、どの段取りで進めていくのかというところが分かっていないような印象を受けている。

私は、学校からの依頼がないと動けないということが、運動会前後から引っかかっている。そもそも保護者組織というのは学校主体ではなく、学校や子どもたちの活動を保護者が何か手伝わせてもらえないか、先生たちがもっと学業や行事に集中するために、少しでも負担軽減に携われないかということで始まっているのではないかと考えている。

そのため、そのあたりも含めて、保護者組織を来年度からどうしていくのか、どういう姿がありがたいのか、どういう形で進めていくともう少しスムーズに事が進むのかを、学校運営協議会や推進協議会の中でも話をしていきたい。

遠足前に保護者の中でボランティアを募る際、前任の組織ではなく、VCの方に相談があったと伺い、それはVCの仕事なのかと疑問を持った。

私の周りの保護者の方からは、運動会に対する厳しいご意見のほうが多かった。保護者や子ども的人数を考えると、観覧する場所の余裕や動線についてご意見をいただく。しかし、何も協力していない方からご意見をいただいても、私は、そうすかと思えない。まず関わってみることから始めていただかないと、批判することもできないのではないかとと思う。

そのため、保護者組織に関しても、まずやってみた結果どうだったのか、運動会を開催してみた結果どうだったのかということ踏まえ、次に生かしていけるように、あまり落ち込まないようにしていきたいと思っている。しかし、学校の中だけで考えていくのは難しい部分があるため、今後、皆様にご協力いただけたらと思っている。よろしく願いしたい。

委員

運動会は、私は自分の授業と重なったため来られなかったが、成功裏に終わったと聞いて何よりと思っている。

あまり足しげく学校に来ることがないが、通勤の際に児童が登校の様子を見て、みんな元気でやっているのだなと思っている。最初はドラッグストアのある交差点のあたりで、雨の日に傘の渋滞が道沿いにできていたのを覚えているが、最近それもあまり見られなくなり、それぞれに色々なところで色々なご苦労をされて、工夫されているのだなと感じている。

大人数を動かすことは、何をするにも大変だと思うが、まだ半年なのに児童が変わってきており、たった半年なのにすごいと思っている。

他地区ではあるが、統合校の管理職をさせていただいた経験がある。やはり低学

年はすぐ仲良くなるが、高学年は最後までなかなか、という部分があった。先ほどお話が出たように、保護者はより一層そのように感じる。それまでに活動されてきたシステムや経験があり、思いもあるため、そのすり合わせがとても難しい。時間が解決してくれる部分も多少はあると思うが、気持ちよく活動するには、あまり長く待っているわけにもいかないため、積極的に話し合いの機会を持ちやすくなるようなシステムができるといいと思っている。

委員

運動会当日はお伺いしただけだが、学校の方や関係者の方は大変な思いをされたと思う。

天候はちょうど良かったが、少し風が冷たく感じた。しかし、太陽が出ると暑いようにも感じた。6月に成瀬台中学校の運動会に行った際はとても暑く、初夏のようだった。成瀬小学校もテントがなかったら子どもたちは大変なのではと感じ、運動会にテントが必須な状況になってきたと思っている。

また、危ない競技を見かけなくなってきた。ゴールテープに引っかかって転ぶことがないようにという措置だとは思うが、テープを切る前に手を離してしまうため、体でテープを切れないのは少しかわいそうに感じた。

昔見た棒倒しや騎馬戦などの競技は少し危険であるためになくなり、競技全体が優しくなっていると感じた。子どもたちは、応援団がいたり、ラジオ体操を前でやる子どもがいたり、スローガンを大きく発表したり、色々なところで出番がつけられていて、出番をつくる苦勞も少し感じた。

閉会前に子どもたちが整列して軽い体操をやった際、なかなか体が止まらず、もっとやりたいと元気な様子だった。大成功な運動会だったのではないと思う。

#### (4) 子どもたちと進める新たな学校づくりの取組について

新たな学校推進課 (資料2-4 説明)

#### (5) 「(仮称) 学校統合に伴う通学等に関する基本方針」の検討について

新たな学校推進課 (資料2-5 説明)

### 3 検討事項

#### (1) 通学路の安全対策について

新たな学校推進課 (資料3-1 説明)

#### [ ワークショップ ]

新たな学校推進課 Aの地図について、左上の部分は、川を渡らせるのが安全ではあるが、川沿いは色々な人がいて逃げ場がなく、道もがたがたで外灯が少ないというご意見があった。このあたりの方が通る道として、少し細い道ではあるが、弁天橋を渡り、川沿いに出て歩いていくのが可能かどうか話をした。扇橋も車通りが多く少し危険だというご

意見があった。

左下の部分については、ドラッグストアの道をみんなが通ると、成瀬高校の生徒と交錯して人が多くなるため、現成瀬小学校のあたりの児童はドラッグストアの道に出て、南成瀬二丁目南側のあたりの児童は成瀬中央通りを通るように分散するなど、人数を調整して通学していくのがいいのではないかというご意見があった。

危険箇所としては、西山橋から成瀬しいのみ広場へ渡る横断歩道を通る車や、西山橋付近で不審者情報があるというご意見があった。

Bの地図について、動物病院の前の交差点を渡るのが危険というご意見があった。また、なすな原遺跡のあたりに住宅ができているため、ここから通う児童はどう通学するのかを考えた際、なすな原公園沿いの細い道を通って通学路に出て、コンビニのあたりを右折し、動物病院の前の交差点を左折して学校に行くのがいいのではないかというご意見があった。

新たな学校推進課 Aの地図について、全体としてはさきほどのグループと同じく、分散させたほうがいいというご意見があった。現成瀬小学校の前の道あたりを境に、駅側の児童は南側から、成瀬街道側の児童は北側から行くようにし、ドラッグストアの道は分散させたほうがいいというご意見があった。

また、成瀬八丁目のあたりは路線バスに乗る児童もいるのではないかと思う。乗車時は鞍掛のバス停が目前にあるが、降車時、山村のバス停で降りたところは歩道が狭く、歩いている児童とバスから降りてくる児童が一緒になってしまうため、そのあたりの工夫が必要なのではないかというご意見があった。さらに、会下山橋や西山橋など、西側から来る児童の数が多くなると、学校のすぐ横の歩道を結構な数の児童が歩くことになる。その道は幅が狭いため、行き方を分散させるなど、例えば保護者の方々に、経路を聞いて人数を把握したうえで通学路を指定していくようなことをやるといいのではないかというご意見があった。

運用の中で、どの門から入らせたらいいかというところも考えていけるといいのではないかというご意見があった。

今の通学路に使っていない川沿いの擁壁側の道は暗くて危ないというご意見と、高校生の自転車が怖いというご意見があった。

Bの地図について、なるべく今ある通学路にすぐ出るというのが基本かと思う。しかし、クリーンセンター前の道も人通りが少なく、街路灯も少ないため、そういったところの対応は必要というご意見があった。

新たな学校推進課 本日いただいたご意見をもとに、来年の2月か3月に現地確認を行う予定である。詳細な日程や集合場所については、決まり次第ご連絡させていただく。

#### 4 その他

(1) 成瀬小学校新たな学校づくりの今後の進め方について

新たな学校推進課 (資料4-1 説明)

5 次回開催予定

新たな学校推進課 第12回推進協議会

2026年2月14日（土曜日） 学校運営協議会終了後 成瀬小学校